

学校教育目標 自ら考え 豊かにかかわり合う 未来へつながる子どもの育成

「やっぱり山の学校の生活で、自分がせいちょうするんだ と思いました」

4年生 山の学校 5月28・29日

まさか大雨警報が発令されるとは。大雨の中、バスに乗り込み山の学校に出発しました。1日目のネイチャーワークは、プレイホール活動（木のぼり・ジャングルジム・暗やみ体験・ドミノ）に、キャンプファイヤーはキャンドルサービスに、2日目のトリムと暗夜行路は、ネイチャーワークに変更して活動しました。中でも、2日目のネイチャーワークが大雨の後でできるかどうか心配でしたが、引率者も少年自然の家の先生方も、山の中をグループで協力して歩き、自然に親しみ、仲間のよさを感じてほしいという願いがありました。少年自然の家の先生方が、朝から山道を点検し、危険なところに看板やロープを設置してくださり、安全を確認して実施することができました。一泊二日の28時間をみんなで協力し、ルールを守って過ごしたことで、子どもたちは一回り大きくなって帰ってきました。「自律・協同・友愛・奉仕」を学び、学校生活にも生かしていくことでしょう。「山の学校は一生の思い出になりました」「もっと泊まりたい」などのうれしい感想も聞かれました。初めての宿泊学習が心に残るものになりました。保護者のみなさまには、体調管理、お弁当や持ち物の準備をありがとうございました。



ふとんをしく途中で、キャンドルサービスの練習と本番があって、ふとんをしくよゆうがなかったから部屋の子がふとんをしいてくれていてうれしかったです。

ネイチャーワークで、つかれたときに、川や池の水をさわって自然を感じました。

雨がふっていて少し大変でした。でも、雨の日にしか感じられないさまざまな音が感じられました。

（木のぼりで）さいしょは、かんたんな木のぼりました。1番上までのぼれてうれしかったです。次にむずかしい木にチャレンジしました。さらさらの木がのぼりにくかったです。でも、自然の家のふじ川先生がのぼり方を教えてくれて上までのぼれるようになりました。

ネイチャーワークはとてもドキドキしました。いざ、地図を見たら33この場所があって、すごく長い道で上に行ったり下に行ったりして、何回も休けいしながら行きました。みんなと協力し合ってとくに、ネイチャーワークで友愛を学ぶことができました。

「ホタルは、せい虫もよう虫も、おしりから黄色の光が出ることがわかった。」

3年生 総合的な学習の時間 「蛍明自まんを見つけよう」 ホタル 5月31日

3年生「蛍明自まん」を見つける学習第2弾は「ホタル」。今年度は高田地区の神原康之さんに教えていただきました。神原さんは、子どもの頃から親しんできたホタルが少なくなってきたことを心配して、「高田地区でホタルがまたたくさん見えるようにしたい」という気持ちで様々な活動をしてこられました。ホタルのことを仲間と一緒に勉強し、協力して作成されたビデオも見せていただきました。「ホタルは、きれいな川に住むことが分かった」「神原さんは、『「川をきれいにしたらホタルが生きられる」』と言っていて、とてもホタルを思っていると思った」と子どもたちは振り返りました。

ホタルの生態だけでなく、神原さんの願いもしっかりと受け止めた3年生です。



「おもしろかった ありがとう」 図書委員による読み聞かせ 5月27日

朝読書の時間に、図書委員が、子どもたちに読み聞かせをする活動が今年度も始まりました。初回は、1・2年生です。委員の児童が、選書した本をみんなで吟味します。自分の読みたい本が聞く人が楽しめる本かどうかを考えます。相手意識をもって活動できるのはすばらしいです。当日、緊張しながらもしっかりと読むことができました。終わった後は、先生たちも一緒に振り返りをして、次回に生かしています。



地域の皆様に見守られて 蛍明学区民生委員・児童委員あいさつ運動 5月10日

5月12日の民生委員・児童委員の日に関連して、9人のみなさんが、登校時の児童にあいさつをしてくださいました。

他にも、登校班に付き添って歩いてくださったり、道路を安全に渡れるように横断歩道に立ってくださったり、また、登下校時の様子を知らせてくださったりと多くの皆様が子どもたちを見守ってくださり、本当にありがたいです。これからもよろしくお願いいたします。



「ほめる方向に子どもは育つ」 令和6年度第1回学校運営協議会 5月23日

7人の委員の方々ご出席いただき、今年度第1回学校運営協議会を開催しました。

授業参観の後、今年度の学校経営方針と地域学校協働活動の計画を説明しました。そして、「蛍明学区で育てたい子どもとその手立て」をテーマにグループで協議しました。

「人とつながる力が大切ではないか」「郷土を大事にできる子どもになってほしい」「みんな（大人が）忙しい毎日を送っていて余裕がないが、意識的に時間をつくらないといけないのではないか」「ほめることが大切」など様々な意見が出ました。

今後の指導に役立てたいと思います。



(木のぼりで) さいしょは、かんたんな木にのぼりました。1番上までのぼれてうれしかったです。次にむずかしい木にチャレンジしました。さらさらの木がのぼりにくかったです。でも、自然の家のふじ川先生がのぼり方を教えてくれて上までのぼれるようになりました。

朝のつどいの言葉を言う役わりが自分だったのでとてもきんちょうしていました。でも、ゆう気を出して言いました。とても小さな声だったのかもしれないけど、言い終わったときに、さい後まで言えて嬉しい気持ちになりました。

山の学校で「5分前集合」を学んだのでこれからも学校で「5分前集合」をしていきたいです。